



花緑通信

第70号 令和8年3月13日発行
発行 西脇市花と緑の協会
事務局 西脇市くらし安心部環境課



花と緑の協会 令和7年度活動報告

少しずつ春の陽気が感じられる日が多くなった今日この頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今年度も本協会では、会員の皆さまのご協力をいただき、花と緑あふれる地域づくりに取り組んできました。

活動内容について、次のとおり報告させていただきます。

主な活動内容	
5月	総会/公開講演会（ワークショップ）
	特定外来生物「オオキンケイギク」を使った染色体験
10月	花苗・緑化資材等の提供（10～11月）
	みらフェスに緑化啓発ブース出展
11月	学校園・公共施設に葉ボタンの配布
12月	寄せ植え講習会
	花と緑の出前講座（うれしの学園生涯大学）



▼総会／公開講演会

令和7年度花と緑の協会総会を西脇市市民交流施設オリナスホールで開催しました。

総会後は、tsukinonih/ツキノニハのスズキヨシコさんをお招きし、「インテリアにもなる！害虫除けクローブポット作り」と題し、ワークショップを開催しました。

▼オオキンケイギク 染色体験

神戸松蔭大学人間科学部人間科学科の花田美和子教授とゼミ生の協力の下、特定外来生物のオオキンケイギクを用いた染色体験を行いました。

5月中旬頃から鮮やかな黄色の花を咲かせるオオキンケイギクですが、生きたままの運搬や栽培が法律で禁止されています！

右の写真を参考に、誤って自宅に持ち帰らないようご注意ください。



ワークショップで作成した作品



オオキンケイギクの花

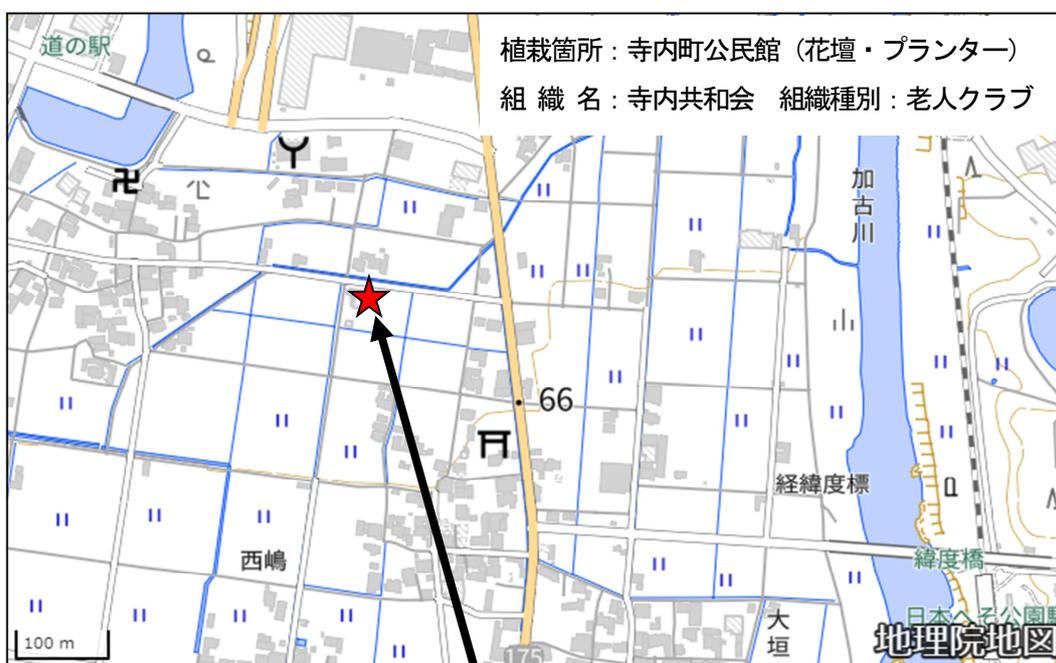
▼花苗・緑化資材等の提供

10月下旬から11月上旬にかけ、公共の場の緑化に取り組まれる団体や個人、33組織を対象に、ビオラなどの苗や花の土のほか、「ガーデンボランティアしばざくらフルール」の皆さまに育てていただいたしばざくら565株を提供しました。

市制20周年を迎えた今年度、市の花であるしばざくらを例年以上に多くの団体に提供できました。

記事の都合上一部ですが、提供したしばざくらが植栽されている場所を紹介させていただきます。春には素敵な花を咲かせていると思いますので、ぜひ足を運んでみてください。

なお、今回紹介しきれなかった場所については、次号以降の花緑通信で紹介する予定です。





▼みらフェス ブース出展

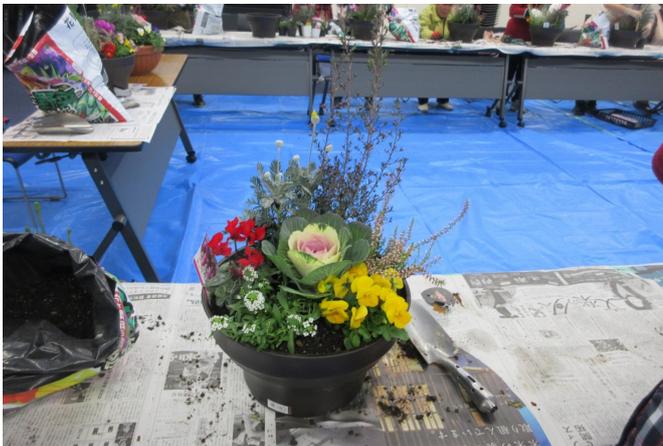
10月5日（日）、茜が丘複合施設M i r a i eで開催された「みらフェス」にブースを出展し、「お花の香り当てクイズ」を実施しました。

▼葉ボタンの配布

11月11日（火）、黒田庄の田高老人クラブの皆さまに育てていただいた紅白あわせで542株の葉ボタンを、市内の学校園や公共施設など19施設に配布しました。

▼寄せ植え講習会

12月13日（土）、新年を迎えるのにぴったりな寄せ植えづくりの講習会を開催しました。中には、初めて寄せ植えに挑戦する方もいましたが、他の参加者にアドバイスをもらいながら素敵な寄せ植えを作っていました。



参加者の作品



講習会の様子

活用しよう！緑化メニュー

当協会では、公共の場の緑化に取り組む個人や自治会、緑化グループを対象に、緑化活動を支援する緑化メニューを用意しています。メニューの内容は次のとおりです。

①プランターの貸し出し

樹脂とガラス繊維を混ぜたファイバー製のプランターです。見た目はおしゃれな素焼き風ですが、軽くて持ち運びが便利です。

②しばざくらの苗の提供

市花しばざくらをまちに広めるため、公共の場に植えてくださる方に苗を提供します。また、雑草対策に役立つ防草シート等の必要資材を提供します。

③花と緑の出前講座

花と緑に関する学習を希望されるグループ（5人以上）に、無料で講師を派遣します。この機会に、お友達同士で花の植替えや増やし方などを学んでみませんか。